

平成20年度 第1回 村山地区安全パトロールを実施しました

平成20年8月7日(木)に、山形河川国道事務所事故防止対策委員会村山地区の第1回安全パトロールを実施しました。

安全パトロールとは、工事現場の総点検を行い危険箇所を把握し、工事事故の発生を未然に防止することで、人的・物的損害を防ぎ、労働者の安全衛生環境の向上を図り、工事を円滑・安全に進めることを目的に行われております。

今回の安全パトロールでは、「荷口川橋下部工工事」「大越川橋耐震補強工事」の2工事が対象となっており、発注者・請負業者総勢67名が参加しました。

安全祈願



安全パトロールに先立ち、寒河江八幡神社にて安全祈願を行いました

パトロールの様子



厳しい目線で工事現場・現場事務所のチェックを行いました。

安全パトロール検討会

点検後は、山形労働基準監督署より中村氏を講師に迎え、工事現場の安全に関する講話を頂きました。その後、関係者全員で検討会を行い、パトロールにおいて気づいた点の意見や質問を出し合い、互いに工事現場の安全に関しての理解を深めました。



検討会では、パトロール結果を踏まえ活発な意見交換がなされました。今回の安全パトロールを通して、工事に関わるすべての関係者が安全についての重要性を十分に認識し、それぞれの職場や現場において積極的な災害防止に努めて頂きたいと思えます。

事故のない安全な工事現場を目指し、関係者一同がんばります！！